

掘こたつユニット座卓シリーズ オールシーズンタイプ

「施工業者様へのお願い」

●弊社では、お施主様が製品を安全に正しくご使用いただくためのお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容を記載した「取扱説明書」を添付しております。必ず、お施主様に手渡しいただきますようお願いいたします。
(取扱説明書は <https://www.daiken.jp/qr/manual/> よりダウンロード可能です)



仕様

名称	座卓デザイン	・伝統和座卓・ナチュラルクラフト・リーフスクウェア
天板		天然木突板貼塗装仕上
木枠		天然木塗装仕上
脚		天然木塗装仕上
かまち		天然木塗装仕上
炉箱		合板（内面カーペット貼）またはPB（内面カーペット貼）
底面カバー		ループカーペット（洗濯不可）
断熱パネル		発泡ポリスチレン入り化粧紙貼合板またはMDF

もくじ

施工説明書

1. 安全上のご注意 1
2. 梱包部品の確認 3
3. 製品寸法図 4
4. 施工上のご注意 4
5. ご使用前に 7
6. 格納・保管方法 8

取扱説明書

1. 安全上のご注意 9
(必ずお守りいただきたいこと)
2. お手入れのしかた 10

ホルムアルデヒド発散区分資料

DAIKEN 掘こたつユニット座卓シリーズ

F☆☆☆☆
(住宅部品表示ガイドラインによる)

この度はDAIKEN 掘こたつユニット座卓シリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品のホルムアルデヒド発散に関する性能担保は下の図表のようになっております。建築確認の際に本資料をご利用ください。

●製品の構成とホルムアルデヒド発散区分

規制対象外 (F☆☆☆☆)

構成部位	内装仕上げ部分				下地部分			
	ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分	認定番号	ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分	認定番号		
炉箱	—	—	—	不織布張合板	日本建材産業協会表示登録品	F☆☆☆☆	K-000020	
				不織布張PB	日本建材産業協会表示登録品	F☆☆☆☆	K-002602	

規制対象外部位・告示対象外

座卓	規制対象外部位：規制対象外 (F☆☆☆☆) 同等品質材料を使用
かまち	規制対象外部位：規制対象外 (F☆☆☆☆) 同等品質材料を使用

- この製品の性能と安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき、手順通りに正しく施工してください。
- この説明書に出てくる△注意や◆施工上のご注意は、施工上重要な内容が記載されていますので、注意深く読み、よく理解してから作業してください。
- 梱包材や残材は法律に従って適切に処理してください。

■ふとんのおすすめサイズ

- 3×3尺：200×200cm程度
- 3×4尺：200×240cm程度
- 3×5尺：200×260cm程度
- 3×6尺：200×290cm程度

1. 安全上のご注意 (必ずお守りいただきたいこと)

掘こたつユニット座卓シリーズを長期間安全に使えるように施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

危険の定義とシンボルマーク

この説明書では、「注意事項」を以下のような定義で使用しています。

⚠ 警告

取扱を誤った場合、施工者または使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠ 注意

取扱を誤った場合、施工者または使用者が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される場合

⚠ 警告

電気工事が電気工事を行う

電気工事は必ず電気工事士が行ってください。

●この製品には電気工事が必要です。電気工事を一般の方が行うと施工中の感電、又施工不良による火災、感電等の危険があります。

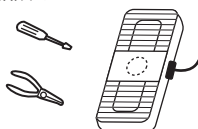


強制

改造はしない

改造はしないでください。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。

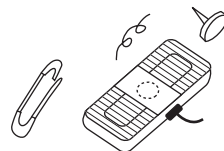
●火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、当社指定の「お客さまご相談窓口」にご相談ください。



異物を入れない

保護網のすき間やカーペットヒーターにピンや針金などの金属物・異物を入れないでください。

●感電や異常動作してけがをすることがあります。



コードを乱暴に扱わない

コードを傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、たばねる、重いものを乗せる、挟み込むなどしないでください。

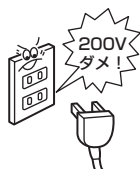
●コードが破損し、火災・感電の原因となります。



交流100V以外で使用しない

交流200Vや船舶などの電源・直流電源では使用しないでください。

●火災・感電の原因となります。



就寝用には使用しない

就寝用には使用しないでください。

●低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。



禁止



いたんだときは使用しない

コードやさし込みプラグがいたんだり、コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。

●感電・ショート・発火の原因となります。



禁止



周囲の方が特に注意する！

低温やけどのおそれがあります。

次のような方がお使いの時は使用温度を「弱」などの低めにし、使用状態に異常がないか周囲の方が注意してください。



強制

- お子様・お年寄り、皮ふの弱い方
- ねむけをさそう薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方
- 深酒をされた方・疲労の激しい方

周囲の方が特に注意する！

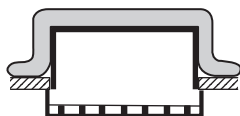
低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。

次のような方がお使いのときは、特に注意してください。

- 乳幼児・自分で温度調節のできない方・皮ふ感覚の弱い方



強制



低温やけどについて

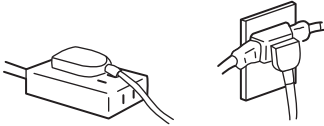
40℃～60℃の比較的低い温度でも、皮ふの同じところが長時間触れていると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。

※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

⚠ 注意

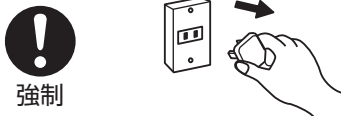
延長コードなどを使用しない

延長コード・分岐コンセントなどの使用やタコ足配線はしないでください。
●電容量が超え、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



使用時以外はプラグを抜く

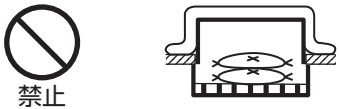
外出時や使用時以外は、電子リモコンを「切」にしてさし込みプラグをコンセントから抜いてください。
●けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



強制

衣類を中に入れない

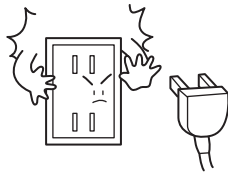
座布団や衣類などを中に入れたり洗濯物を乾燥しないでください。
●火災の原因となります。



禁止

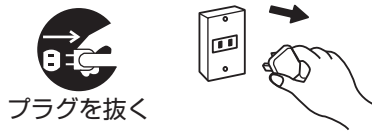
同梱のコンセント以外使用しない

同梱のコンセント以外炉箱内に設置しないでください。
●火災の原因となります。



さし込みプラグを持って抜く

さし込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のさし込みプラグを持って引き抜いてください。
●感電やショートして発火することがあります。



プラグを抜く

ヒーターをはずして使用しない

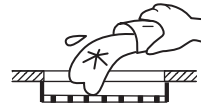
上ヒーターをカーペットヒーターの上に取り付けたり、カーペットヒーターをはずして使用しないでください。
●やけどや感電の原因となります。



禁止

ぬらさない

上ヒーターやカーペットヒーター、電子リモコンに水やお茶などをこぼさないでください。
●万一こぼれたときは、過熱のおそれがありますので、ただちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。



こんな使いかたをしない

ふとんをやぐらの中に押し込んで使用しないでください。
●火災の原因となります。



禁止

危険物を置かない

スプレー缶などを掘コタツ内に置かないでください。
●爆発や火災の原因となります。



禁止

コードが上ヒータに触れた状態で使用しない。



カーペットヒータに底面カバー以外のふとんなどを掛けない。指定カバー以外を使用すると火災の原因となります。

やぐらの中に入り込んで使用しない。



ヒーターを机の下に取り付けて使用しない。



上ヒーターを下に置いて使用しない。



他のヤグラコタツなど他の熱器具と併用しない。



上ヒーターのみでヤグラコタツとして使用しない。



ヒーターをスミに寄せて取り付けない。



炉箱の中に灰を入れない。



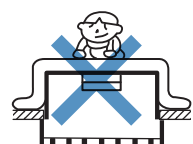
断熱パネルを上げたまま使用しない。



ヒーターを落としたり強い衝撃を加えない。

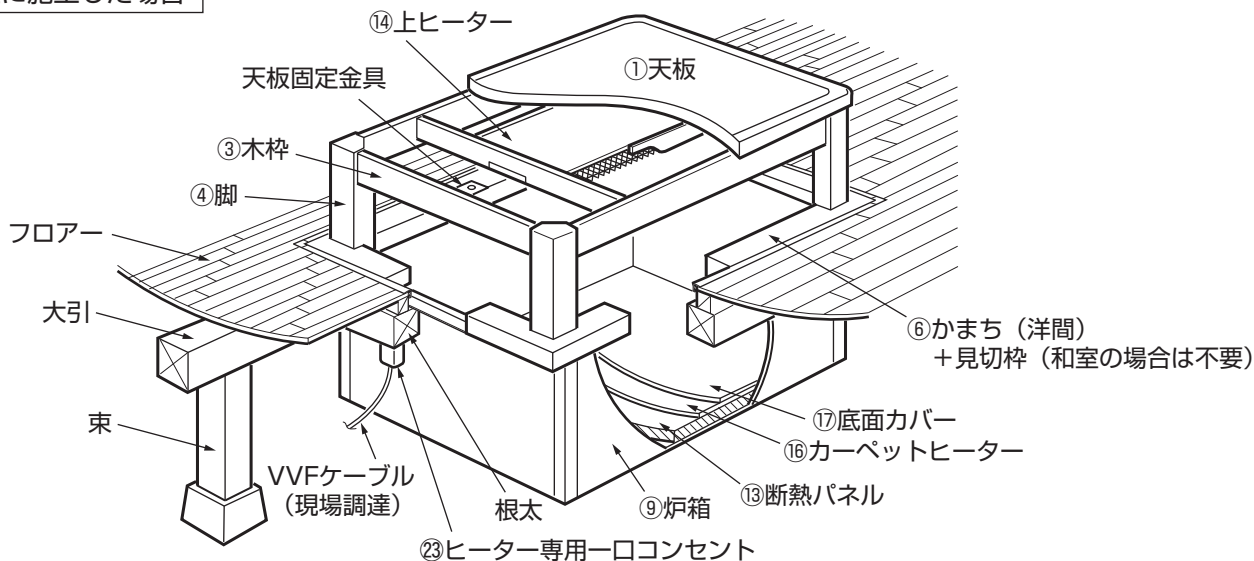


天板の上には乗らない。



2. 梱包部品の確認<オールシーズンタイプ>

洋室に施工した場合

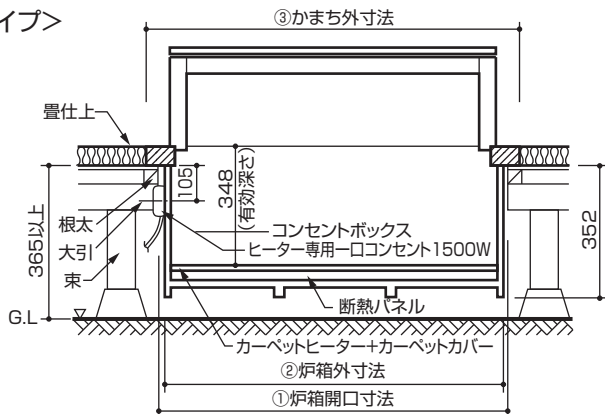


※専用のコンセント、ヒーター以外は使用しないでください。

	部材・部品名		数 量				備 考	
			3×3	3×4	3×5	3×6		
座 卓	①	天板	1	1	1	1		
	②	リボン	1	1	1	1	同梱	
	③	木枠 (天板固定金具付)	1	1	1	1		
	④	脚	4	4	4	4		
	⑤	脚取付ネジ	伝統和座卓 ナチュラルクラフト リーフスクウェア +頭M8×55mm	4	4	4	4	
か ま ち	⑥	かまち	4	4	4	4	長手×2 短手×2	
	⑦	かまち連結ネジ、ナット	ネジ：+頭M6×80mm マルナット：+頭M6×10×30mm	4	4	4	4	
	⑧	脚固定金具	トラスM6×15mm付き	4	4	4	4	
オ ー ル シ ー ズ ン 炉 箱	⑨	炉箱	1	1	1	1		
	⑩	炉箱吊金具	4	4	4	4	長手×2 短手×2	
	⑪	炉箱吊金具取付ネジ	16	18	20	22		
	⑫	炉箱取付木ネジ	+皿頭M4×16mm	8	10	12	14	
	⑬	断熱パネル	1	1	2	2		
	⑭	上ヒーター (3'×3'、3'×4'、3'×5'、3'×6' LH50LCO (H))	1	1	1	1	ヒーター梱包内	
	⑮	上ヒーター固定ネジ	+ナベ頭M4×25mm	4	4	4	4	ヒーター梱包内
	⑯	カーペットヒーター (3'×3' LC90、3'×4' LC120、3'×5' LC150、3'×6' LC180)	1	1	1	1	ヒーター梱包内	
	⑰	底面カバー (3'×3' LC-C90、3'×4' LC-C120、3'×5' LC-C150、3'×6' LC-C180)	1	1	1	1	ヒーター梱包内	
	⑱	リモコン (3'×3' LFC90、3'×4' LFC120、3'×5'、3'×6' LFC180)	1	1	1	1	ヒーター梱包内	
	⑲	コードホルダー	3	3	3	3	ヒーター梱包内	
	⑳	コードホルダー固定ビス	3.1×13mm	3	3	3	3	ヒーター梱包内
	㉑	ヒートン (掛金具)	1	1	1	1	ヒーター梱包内	
	㉒	コード掛け	1	1	1	1	ヒーター梱包内	
	㉓	ヒーター専用一口コンセント	1	1	1	1	コンセントセット内	
	㉔	コンセント取付ネジ	+ナベ頭M4×12mm	2	2	2	2	コンセントセット内
㉕	コンセントボックス	1	1	1	1	コンセントセット内		
㉖	コンセントボックス取付ネジ	+皿頭M4×10mm	2	2	2	2	コンセントセット内	

3. 製品寸法図

<オールシーズンタイプ>



(単位: mm)

寸法		3'×3'浅、3'×3'	3'×4'浅、3'×4'	3'×5'	3'×6'	
①	炉箱開口寸法	845×845	845×1140	845×1430	845×1725	
②	炉箱外寸法	831×831	831×1126	831×1416	831×1711	
③	かまち外寸法	関東間	875×875	875×1170	875×1460	875×1755
		関西間	950×950	950×1245	950×1535	950×1905
		洋間	886×886	886×1189	886×1492	886×1795

4. 施工上のご注意

1. 床下の施工方法

- ※ビスの締め付け不足、またはビスの締め過ぎによる空回りの状態に注意してください。製品が外れて、けがや破損のおそれがあります。
- ※床がねじれていますと、かま치가ガタついたり、天板が傾いたりしますので必ず水平を出してください。
- ※床下浸水の恐れがある場合は、ブロック、モルタル等にて囲んでください。
- ※根太・大引を切断する場合は、かわりの根太・大引で補強してください。
- ※寒冷地や床下が吹き通しの場合は、オプション品の「気密・断熱セット」を使用してください。(別売り) 炉箱と地面との間には、防湿のため10mm以上の空隙を設けてください。

和室(畳)

	3'×3'	3'×4'	3'×5'	3'×6'
A	845	1140	1430	1725
B	845	845	845	845

(単位: mm)

和室(薄畳)

■ ご使用のかまちサイズをご確認ください。
(関東間用かまちまたは関西間用かまち)

	3'×3'	3'×4'	3'×5'	3'×6'	
関東間	A ₁	877	1172	1462	1757
	B ₁	877	877	877	877
関西間	A ₁	952	1247	1537	1907
	B ₁	952	952	952	952
A ₂		845	1140	1430	1725
B ₂		845	845	845	845
A ₃		883	1178	1468	1763
B ₃		883	883	883	883

(単位: mm)

4. 施工上のご注意 (P4のつづき)

カーペット仕上

■ 関西間用かまちを使用してください。
(※洋間かまちを使用されるとコンセントボックス用の欠込がとれなくなります。)

(単位: mm)

	3'x3'	3'x4'	3'x5'	3'x6'
A1	950	1245	1535	1905
B1	950	950	950	950
A2	845	1140	1430	1725
B2	845	845	845	845

フローリング仕上

■ 洋間用かまちと洋間用見切枠を必ずセットでご使用ください。

(単位: mm)

	3'x3'	3'x4'	3'x5'	3'x6'
A1	909	1212	1515	1818
B1	909	909	909	909
A2	845	1140	1430	1725
B2	845	845	845	845

() 内寸法は3'x3'

※洋間用見切枠の組み立てについては、洋間用見切枠に同梱の説明書をご覧ください。

RC造

■ ご使用のかまちサイズをご確認ください。(関東間用かまち・関西間用かまち・洋間用かまち)
■ 洋間用かまちの場合は洋間用見切枠を必ずセットでご使用ください。

(単位: mm)

	3'x3'	3'x4'	3'x5'	3'x6'	
関東間	A1	877	1172	1462	1757
	B1	877	877	877	877
関西間	A1	952	1247	1535	1907
	B1	952	952	952	952
洋間	A1	909	1212	1515	1818
	B1	909	909	909	909
A2		845	1140	1430	1725
B2		845	845	845	845

オールシーズン 365日以上

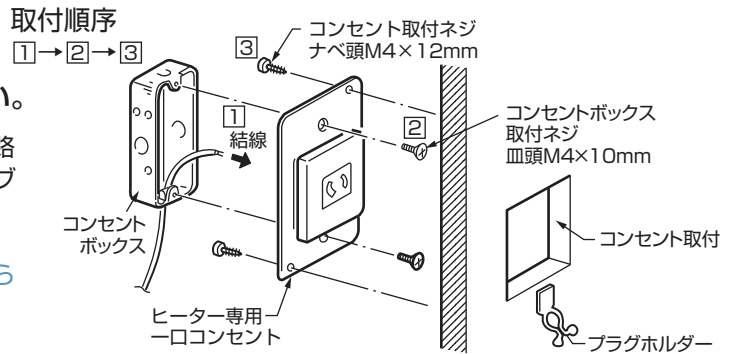
洋間用かまち3'x3'の場合は () 内寸法

※洋間用見切枠の組み立てについては、洋間用見切枠に同梱の説明書をご覧ください。

2. 電気の配線方法

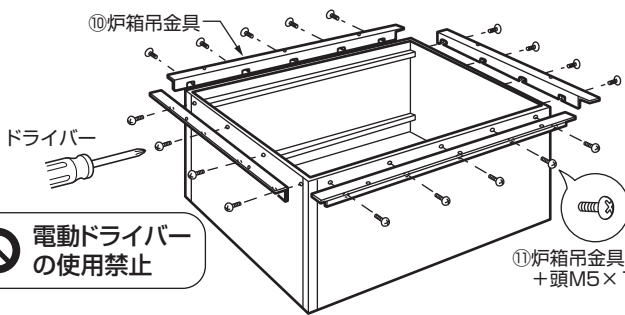
⚠ 警告 必ず電気工事資格者にご依頼ください。

- ◇ 炉箱内コンセントの位置に合わせ、分電盤からの専用回路として定格100V・1500W以上の電源用VVFケーブルを引出しておいてください。
- ◇ 右図の順序でコンセントを取り付けてください。
- ※ コンセントは同梱の一口コンセント以外は、ご使用にしないでください。

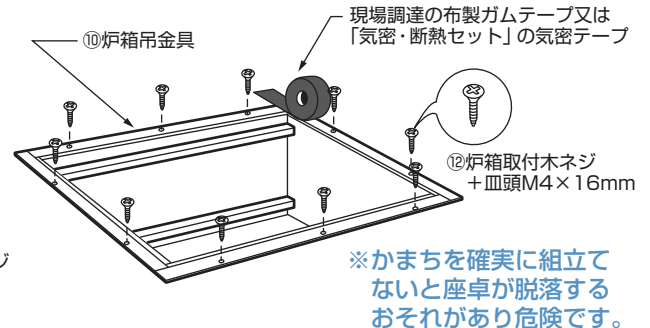


3. 炉箱の取り付け方法

- ◇ 炉箱吊金具を炉箱上部に取り付け、躯体に木ネジ止めしてください。
- ◇ 上から隙間のないように布製のガムテープ（現場手配）で四周を貼ってください。
- ※ 寒冷地でさらに保温効果を高めたい時は、オプションの「気密・断熱セット」をご使用ください。
- 「気密・断熱セット」を使用する場合は、付属の気密テープ（アルミテープ）で炉箱の四周を貼ってください。



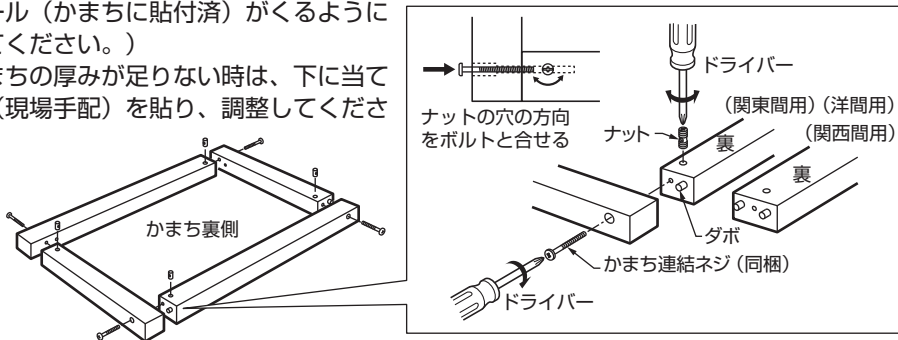
⊘ 電動ドライバーの使用禁止



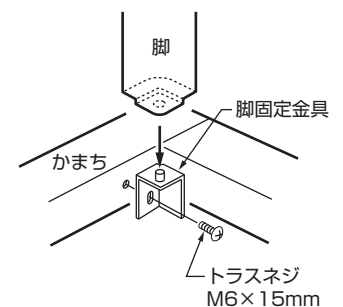
※ かまちを確実に組立てないと座卓が脱落するおそれがあります。

4. かまちの組立方法

- ◇ かまちを裏返しにして、かまち連結ボルトで組立ててください。
- ◇ かまちを床開口部にはめ込んでください。（炉箱内コンセント上部に、コンセント注意シール（かまちに貼付済）がくるようにしてください。）
- ※ かまちの厚みが足りない時は、下に当て木（現場手配）を貼り、調整してください。



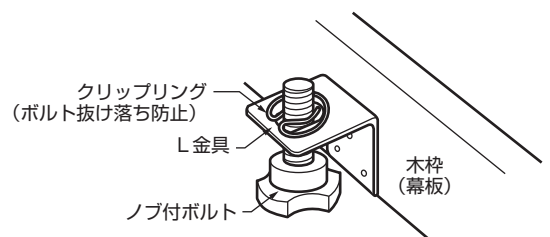
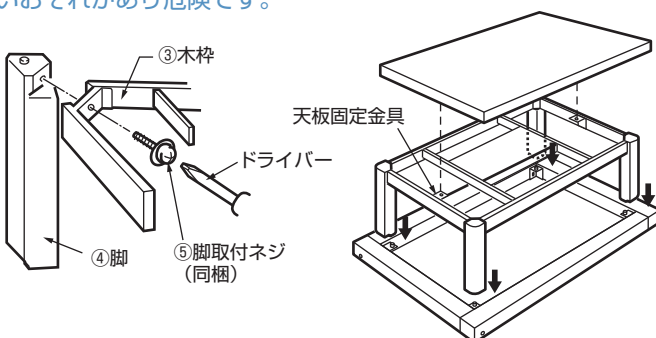
- ◇ 脚固定金具を取り付けてください。（4個）



5. 座卓の組立方法

- ◇ 天板と木枠を外してから木枠の上下に注意して下図のように脚を確実に木枠に固定してください。
- ※ 木枠の上下を間違えると、又脚を確実に固定しないと座卓がかまちから脱落するおそれがあります。
- ※ 天板と木枠を外さずに脚を固定すると脚を確実に固定できないおそれがあります。

- ◇ 天板と木枠を固定してください。
- ※ クリップリングは取り外さないでください。
- ※ こたつ布団をご使用の際は、天板を固定する事はできません。



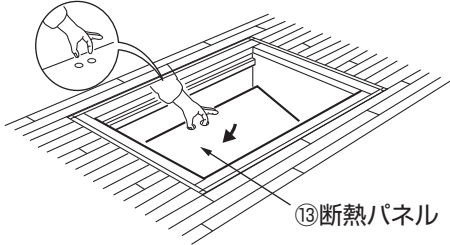
- ◇ 座卓をかまちの四隅に合わせて設置ください。座卓の脚底の穴と脚固定金具の凸部を嵌合させてください。

5. ご使用の前に

ヒーターの取付方法 ※詳しくはヒーターに添付の取扱説明書をお読みください。

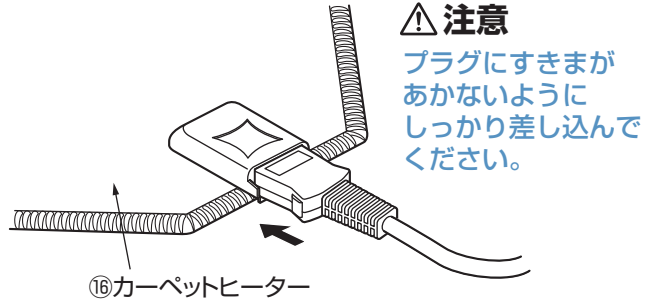
⚠ 警告 差し込みプラグ及びコンセントは同梱品以外は使用しないでください。
火災や事故の原因となります。

● 炉箱底面には必ず付属の断熱パネルを敷いてください。(この上にカーペットヒーターを置きます)

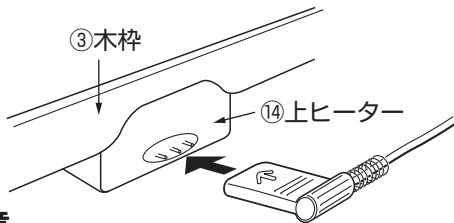


※ 座卓に同梱のリボンをつけておくと、断熱パネルが上げやすくなります。

● カーペットヒーターを断熱パネルの上に置きプラグを接続してください。

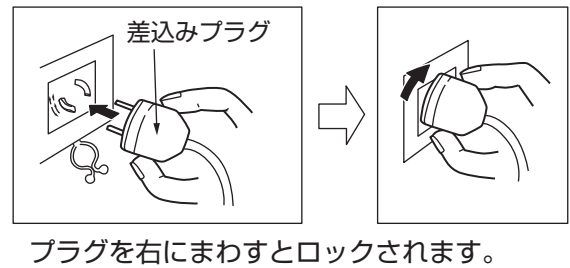


● 上ヒーターにプラグを接続してください。



⚠ 注意
上側表示が上向きになる様に、しっかり差し込んでください。

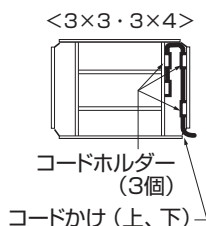
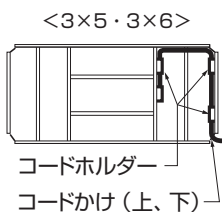
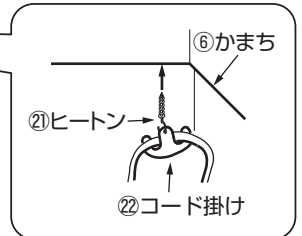
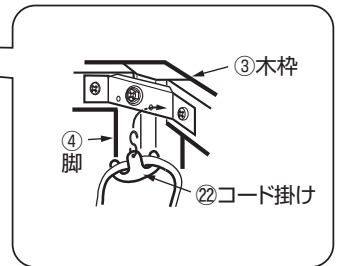
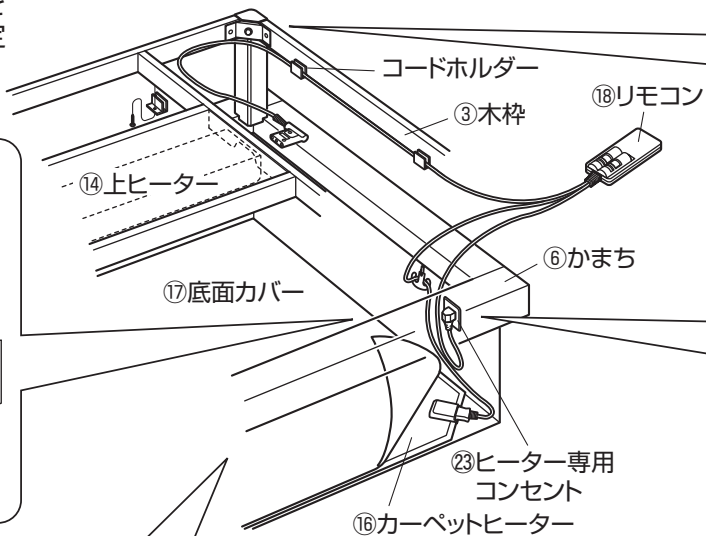
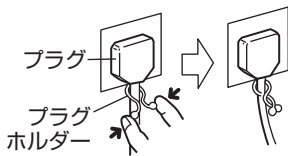
● 差し込みプラグは回転し、必ずロックしてご使用ください。



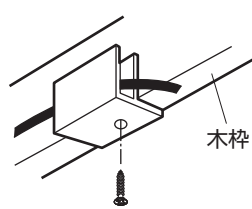
必ず専用のヒーターをご使用ください。

※ 図のようにコードを木枠やかまちに固定してください。

● プラグをプラグホルダーで保持し、足に引っかからないように炉箱に沿わせてください。



木枠の図の位置にコードホルダーを取り付け、上ヒーターからのコードを固定してください。



6. 格納・保管方法

座卓・かまちの格納方法

⚠ 注意 ヒーターのさし込みプラグを必ずコンセントから抜いてください。

1. 座卓を天板、木枠、脚に分解します。

2. 脚固定金具を外し、かまちを分解します。

3. 断熱パネルを取り出します。

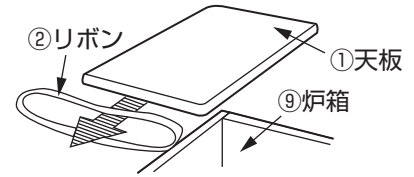
4. ヒーターを取り出します。

※上ヒーターとカーペットヒーターは、一緒に湿気の少ない場所へほこりやゴミが入らないように保管してください。

5. 分解したかまち、脚、木枠、天板を脚固定金具で傷がつかないように紙等で保護して炉箱に納めます。

※天板には必ずリボンを取り付けてください。付け忘れると天板を引き上げられません。

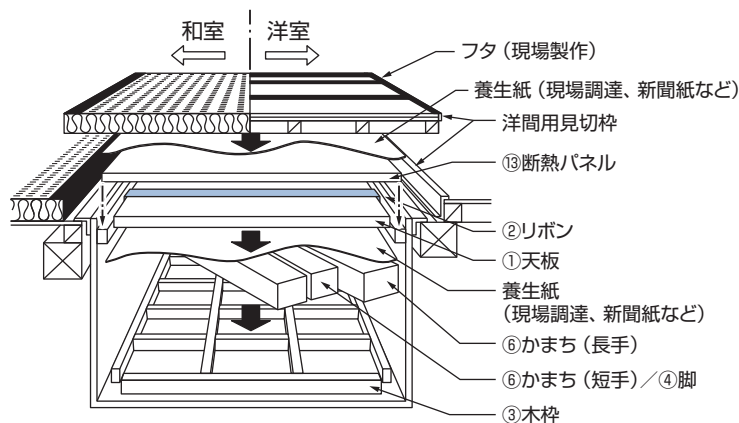
6. 受け棧に断熱パネルをのせます。(断熱パネルが畳(フタ)受けとなります。)



<オールシーズンタイプ>

関東／関西間かまち
使用の場合

洋間かまち使用の場合



ヒーターの保管方法



炉箱内から取り外し、ブラシ等で表面のほこりをはらい、購入時の商品が入っていた箱に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。

※次のシーズンに使用する時は、ご使用前にヒーターの作動、コードのキズや破れ、さし込みプラグが異常に熱くなったりしないか点検してからご使用ください。

取扱説明書

このたびは、DAIKEN製品をご採用いただきありがとうございます。
この説明書には、本製品の使いかたと使用上の注意事項を記載しています。
ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも利用できるように、大切に保管してください。
この説明書に書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や物的損害を防ぐためのものです。必ずお守りください。

警告表示の種類と内容

	警告	取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合
	注意	取扱を誤った場合、使用者が重傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される場合



1. 安全上のご注意 (必ずお守りいただきたいこと)

- 熱い容器を天板の上に直接置かないでください。
直接置くと、白い跡が付くことがあります。
- 天板の上に濡れ雑巾などを長期間おかないでください。また、天板が水などで濡れた場合はすぐに拭き取りしてください。天板が変色したり表面にヒビ割れ・ハガレ等が発生する恐れがあります。
- 陶器などの食器を天板の上に直接置かないでください。
直接こするとキズが付きます。コースターなどを敷いてください。
- コタツ上にて作業される場合は、カッティングマット等を敷いて天板にキズがつかない様にしてください。
- 耐荷重 (耐荷重は以下となっています。天板の上には乗らないでください。)
 - ・天板……………60kg
 - ・炉箱底面……………60kg
 - ・断熱パネル……………60kg
- コントローラは少し暖かくなりますが、異常ではありません。



2. お手入れのしかた

プラグをコンセントから抜き、ヒーターがさめてからお手入れしてください。

- 炉箱やヒーターのホコリ、ゴミなどは火災や事故の原因となります。週に一度は掃除機で取除いてください。
- 座卓やヒーターの表面が汚れた場合は、柔らかい布で乾拭きするか、中性洗剤で行ってください。シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。
- 長期間座卓・かまちを収納される場合は、湿気対策として、定期的に炉箱内を換気してください。ご一緒に市販の除湿剤の使用をおすすめします。(除湿剤も定期的に交換してください。) 換気されないと床下の湿気等により、炉箱内の金具がさびたり、炉箱・座卓・かまちにカビが発生する恐れがあります。

ご注意

本製品の仕様については製品改良のため、連絡なしに一部変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

<オールシーズンタイプ>



⚠ 注意 外出時や使用しない時は電子リモコンを「切」にして、さし込みプラグを抜いてください。

■定期的な点検項目

※製品の長期間の使用に伴い、部品等が劣化（経年劣化）を生じ安全上支障が出るおそれがあります。

経年劣化による重大事故を防止し、製品を長く安全にご使用いただくために、お客様自身による右記の点検を実施いただきますよう、お願いします。

点検部位	点検項目	兆候有無	経年劣化に伴う、具体的な事象
座卓	座卓のガタツキ	有・無	脚・木枠の破損
炉箱	底板のガタツキ	有・無	炉箱の破損
かまち	脚固定金具にゆるみはないか	有・無	座卓のガタツキ

商品の保証について

商品保証とは、保証期間、保証内容の範囲において故障が発生した場合に、無料で修理をお約束するものです。詳しくは、下記内容をご参照ください。

■対象商品

掘こたつユニット ※ヒーターは除く

■保証期間

製品施工完了後2年とさせていただきます。弊社製品の施工完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で修理する期間としています。保証期間経過後の修理については有料となります。

■製品の不具合原因が次のような場合には、保証期間内であっても保証対象外になります。

- ①建物の設計・施工に起因する不具合
- ②施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- ③自然現象・周辺環境等（※1）の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れ又はその他の不具合
- ④室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合。

- ⑤極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合
- ⑥建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合
- ⑦入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する不具合
- ⑧取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合
- ⑨経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変褪色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合
- ⑩用途外に使用された場合の故障および損害（例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等）
- ⑪犬・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やクイムシなどの虫害に起因する不具合
- ⑫仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合
- ⑬保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合
- ⑭製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する場合
- ⑮離島などの遠隔地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する実費
- ⑯その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合

※1：火災・地震・水害・落雷などの天災地変や、公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境

ユーザー登録サービス

製品を末永く安全にご使用していただくために、ユーザー登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報をDAIKENからご連絡する際に、利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です！！

登録はこちらから

<https://www.daiken.jp/qr/user/>



お問い合わせ窓口について

●製品に関するお取扱い、補修、工事などのご相談は、組立て・設置業者、工務店へ。

製品に関するお問い合わせ

DAIKENお客様センター

☎ 0120-787-505

(フリーダイヤル)

●受付時間…平日9:00～17:00

(土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいています)

<https://www.daiken.jp/qr/form01/>

メールで
写真も
送ることが
できます。



修理・交換部品のご購入の方は

DAIKENパーツショップ

部品のネット販売サイトです。

※購入に際しては登録が必要です。

<https://www.daiken.jp/qr/service/>

DAIKENホームページ ▶ お客さまサポート ▶

▶▶▶▶ DAIKENパーツショップ



ご相談窓口における
個人情報のお取扱い

DAIKEN株式会社およびDAIKENグループ各社は、当社「個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）」に則ってお客様に関する個人情報を利用させていただく場合がございます。（DAIKEN株式会社プライバシーポリシーに関しましては、当社ホームページに掲載しております。）なお、電話での相談に対し、折り返し電話をさせていただくためにナンバーディスプレイを採用しています。またご相談内容を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。